生活支援体制整備事業　第2層　『栗原市地域支え合い栗駒地区情報誌』
第２号
2018年９月16日 発行

今こそ地域支え合い!!

住み慣れた地域で元気で暮らしていくために

【編集・発行】　社会福祉法人栗原市社会福祉協議会　栗駒支所　電話 45-2150　FAX 45-5415

この『栗原市地域支え合い情報誌』は、これまで何気なく行われてきた地域の支え合い活動を紹介すると共に地域づくりにつなげていくものです。

生活支援コーディネーターが見つけた

栗駒地区のお宝を紹介！

今日も元気にいつもの顔ぶれ

（下文字地区）

介護保険制度の講話と脳トレをしました。真剣に講話を聞いた後は、笑い合いながら手先を使って脳の活性化！賑やかなサロン会となりました。

グーパーで脳体操!!

みんなで歌いましょう
「おててつないで～♪」

バルーンアートに挑戦

なかなか難しいっちゃね

（田高田地区）

防災訓練、植栽、お茶っこ会と盛りだくさんの日でした。お茶っこ会ではバルーンアートに挑戦し、童心に返り冠、剣、犬等の作品を作りました。時折、風船の割れる音が聞こえる中、皆さんの楽しむ声が響きわたり、地域の和やかさを感じました。

笑い合えることは地域の力に!!

（桜田上地区）

歌に合わせて親指、小指♪

認知症予防の講話と脳トレをしました。物忘れと認知症の違いや、食生活での予防等について、真剣に聞き入っていました。日頃から指先を動かし脳に刺激を与えることも予防につながると聞き、皆さん夢中で取り組みました。

ジャンケンポン！

子ども達は地域の大切な宝物

（尾松地区ボランティア友の会）

小学生と地域の高齢者との交流事業は、今年で41回目を迎える伝統行事です。小学生の踊りを鑑賞したり、すごろくやカルタ取り、ゲーム等で交流を楽しみました。

子ども達の演舞に夢中

手作りのゲームで交流

こんにちは！

栗駒地区 生活支援コーディネーターの工藤一恵です。

生活支援コーディネーターとして、半年が過ぎようとしています。

隣近所で自然に行われている「見守り」「お茶っこ会」「ちょっとしたお手伝い」など、地域には、支え合いの活動が沢山ありました。

これからも「おたがいさま」の活動を教えてください!!

どんなお宝が発見できるか楽しみです!!